

令和7年第2回議会運営委員会 要点記録

開閉会日時	令和7年2月21日（金曜日）			開会	10:03	会議場所	別海町議会 委員会室1		
				閉会	13:57				
委員の出欠	9 番	小 椋 哲也	出席	10 番	外山 浩司	出席	11 番	今西 和雄	出席
	14 番	佐藤 初雄	出席	15 番	戸田 憲悦	出席			
委員外の出席	議長	西原 浩					合計	1名	
事務局職員	局長	干場 富夫		主幹	木幡 友哉		合計	2名	

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 9番 小 椋	10:03 開会・挨拶
	開催概要説明 会期1日、出席委員5名、委員外1名
委員長 9番 小 椋	議事1 令和7年第1回定例会等の運営について
事務局長 干場	資料により1から2について一括説明
	- 提出予定案件について（2月21日現在） - 町長提出予定案件 予算16件、条例18件、辺地1件、町道認定・廃止1件、専決処分2件 - 議員提出案件 条例改正3件 その他 4の「請願・陳情等の取り扱いについて」で協議 - 各議案の常任委員会付託などについて - 先議 令和6年度各会計補正予算 8件（議案第20号～第27号） - 一括上程 令和7年度各会計当初予算 8件（議案第12号～第19号） 令和6年度各会計補正予算 8件（議案第20号～第27号） 専決処分の報告 2件（報告第2号～第3号） - 委員会付託案件 令和7年度各会計当初予算 8件（議案第12号～第19号） 令和6年度各会計補正予算 8件（議案第20号～第27号） 条例の制定 3件（議案第28号～第30号） - 付託省略案件 議案等 17件（議案第31号～第47号）
委員長 9番 小 椋	・条例の新規制定以外についても委員会付託の有無について協議すべきとの意見があった。協議用の参考資料を新たに事務局で作成すると大変なので、局長の読み原稿を資料として取り扱いたいどうか。
事務局長 干場	・構わない。これから共有する。
委員長 9番 小 椋	・今、局長から提供のあった読み原稿を基に、内容を確認しながら委員会付託の有無を協議したい。今後、この方法で進めたい。 条例新規制定の議案第28号、29号は所管する福祉医療常任委員会に付託としたい。
委員 一同	・異議なし。
委員長 9番 小 椋	・条例新規制定の議案第30号は総務文教常任委員会に付託としたい。
委員 一同	・異議なし。

令和7年第2回議会運営委員会 要点記録

委員長	9番	小椋	・条例改正の議案第31号から45号までで付託すべきと考えられるものはあるか。 別海町児童デイサービスセンター条例の一部を改正する条例はどうか。
事務局長		干場	・私の読み原稿では、概要しか聞取りしていないので詳細までは分からない。 また、一部改正の審査を委員会に付託したことはこれまでなかったので、所管の反応も確認したほうがいいのではないか。
委員長	9番	小椋	・それでは、福祉医療常任委員長から、所管に改正内容などを確認してもらい、次回の議会運営委員会で最終判断することとしたい。
委員長	9番	小椋	・他にあるか。
委員		一同	・なし。
委員長	9番	小椋	3 一般質問の取扱いについて 受理件数7件
			・まず、報告がある。 私もこども家庭センターの設置等について質問予定だったが、設置されることが決定したので、今後委員会調査で確認が可能であることから取り下げた。 それでは、1件ずつ確認していきたい。 田村議員の一般質問について、何かあるか。
委員長	9番	小椋	・特になし。
委員		一同	・伊勢議員の一般質問について、何かあるか。
委員長	9番	小椋	・(5)の別海町通院等乗り合いハイヤー制度は次年度から拡充する予定ではなかったか。
議長	16番	西原	・本人はそこまで想定していないと思う。 その辺りの内容を事務局で改めて確認し、本人と調整する。
事務局主幹		木幡	・他にあるか。
			・特になし。
委員長	9番	小椋	10:50 休憩
委員		一同	11:10 再開
委員長	9番	小椋	・中村議員の一般質問の1番について、何かあるか。
事務局主幹		木幡	・全般的に記号や括弧書きが多いので、本人に確認して修正すべき部分は修正する。
委員長	9番	小椋	・西暦の後ろに括弧で和暦が書いてある部分も多いのでそこも併せて確認してほしい。
議長	16番	西原	・1番の米軍に関する質問は、内容についてどうこう言えるものではないが、「5年に1度は訓練を休む」という過去の答弁の事実確認はしておいたほうがいいと思う。
事務局主幹		木幡	・確認して後ほどお伝えする。
委員長	9番	小椋	・2番について、何かあるか。
委員		一同	・特になし。
委員長	9番	小椋	・高橋議員の一般質問について、何かあるか。
委員長	9番	小椋	・拠点再生構想といった大きな内容から、次で浴槽設備の細かい話になっていて、流れが唐突に見える。 順追ってのを狭めていく流れにできればいいが。
議長	16番	西原	・一般質問検討会議で出された意見を盛り込めるだけ盛り込んだといった印象。これ以上付け加えると本人の情報整理が大変になるのではないか。
事務局長		干場	・「ここからは具体的な施設の話をしていただきます」といった前振りを入れるのはどうか。
委員長	9番	小椋	・それがいい。
委員長	9番	小椋	・他にあるか。
委員		一同	・特になし。

令和7年第2回議会運営委員会 要点記録

委員長	9番	小 椋	・外山議員の一般質問の1番について、何かあるか。
議長	16番	西原	・金額ははっきりわかっている部分ははっきり示したほうがいいのでは。
			また、委員会代表質問としているが、事務長が回答するような質問内容であることからもう一步踏み込んだ、町長に回答をもらえるような質問が欲しい。
			例えば、根室管内の各病院の連携についての考え方など。
委員長	9番	小 椋	・中標津病院が管内の中核病院という位置づけになっていたような気がするので、中標津町との連携を町長に質問するのはどうか。
議長	16番	西原	・医師不足に伴い、新患で中標津病院を受診する際の連携を聞き、他市町に頼らずやっていくということであれば医師確保について質問する流れで、町長の考えを引き出すことができる。
委員	10番	外山	・修正を検討する。
委員長	9番	小 椋	・2番について、何かあるか。
委員		一同	・特になし。
委員長	9番	小 椋	・3番について、何かあるか。
委員		一同	・特になし。
委員長	9番	小 椋	・市川議員の一般質問について、何かあるか。
議長	16番	西原	・ターゲットが分かりにくい。
委員長	9番	小 椋	・答弁はどの部署になるか。
議長	16番	西原	・総務部長だと思うが、配慮しますと言われて終わる内容ではある。
委員長	9番	小 椋	・例えば、一般質問検討会議時に話題に出ていた町の広報紙について言及するなどすればもう少し具体的になると思うがそれはしなかったようだ。
			過去に有効な答弁を引き出している実績もあるので、一般質問のやり方については本人に任せることとして、強いて言えば「総合計画のダイジェスト版も表現が難しい」という部分が、個人的にはあまり難しいとは思えないことから、具体例を示す必要があるのではないかと思ったところ。
事務局主幹		木幡	・最近の全議員に共通することだが、町の施策を褒めた後に、結局は苦言を呈する流れが多いので、前段の持ち上げは不要なのではないかと感じているところ。
委員長	9番	小 椋	・その辺りの言い回しも含めて事務局から連絡しておいてほしい。
事務局主幹		木幡	・承知した。
委員長	9番	小 椋	ほかに何かあるか。
委員		一同	・特になし。
委員長	9番	小 椋	・吉田議員の一般質問について、何かあるか。
議長	16番	西原	・このぐらいの内容で一般質問検討会議に提示してほしいところ。
			まだ、表面的な質問内容だと感じるが、今回は勉強ということで。
委員長	9番	小 椋	・着想会議グループを活用できればいいのだが。
事務局長		干場	・全体が固まる前でも、ある程度できた時点で着想会議グループに上げればいいのか。
			・多少甘い段階のほうが、アドバイスできる。
議長	16番	西原	・テーマだけ、タイトルだけの段階でも、土山サポーターがいるのでアドバイスをもらえるというのを個別にでもいいので伝えていけないか。
委員長	9番	小 椋	・土山サポーターも忙しい方なので、可能な限り早く上げてもらえれば見てもらえると思う。
事務局長		干場	・特に一期生には早めの着想会議の活用を促していくように個別に話をしておきたい。
委員長	9番	小 椋	11:58 休憩

令和7年第2回議会運営委員会 要点記録

委員長	9番	小椋	12:59 再開
事務局主幹		木幡	・中村議員の一般質問における「5年に1度は訓練を休む」という過去の答弁の事実確認ができたので報告する。
			平成20年第3回定例会で当時の水沼町長が同内容の発言をしていた。
委員長	9番	小椋	4 請願・陳情等の取り扱いについて
			・えん罪被害者を速やかに救済するために再審法改正を求める意見書の再協議について
事務局主幹		木幡	・過去に議員配付として協議済みの案件であるが、改めて再協議の依頼があった。
委員		一同	・自由討議
委員長	9番	小椋	・議員配付としていいか。
委員		一同	・異議なし。
委員長	9番	小椋	・地方議連からの意見書・決議4件について。
			・1件目、台湾の国連機構変動枠組条約（UNFCCC）への参加を積極的に支援するよう求める意見書について。
委員		一同	・自由討議
委員長	9番	小椋	・議員配付としていいか。
委員		一同	・異議なし。
委員長	9番	小椋	・2件目、ヒグマ捕獲体制の強化を求める意見書について。
委員		一同	・自由討議
委員長	9番	小椋	・福祉医療常任委員会にて提出の有無を協議してもらうことでいいか。
委員		一同	・異議なし。
委員長	9番	小椋	・3件目、国立・公立・公的医療機関の機能強化を求める意見書について
委員		一同	・自由討議
委員長	9番	小椋	・議員配付としていいか。
委員		一同	・異議なし。
委員長	9番	小椋	・4件目、私立専修学校等における専門職業人材の育成機能の強化等を求める意見書について。
			・自由討議
委員		一同	・議員配付としていいか。
委員長	9番	小椋	・異議なし。
事務局長		干場	資料により5についての内容説明
			5 会期及び議事日程について
			令和7年3月6日から14日までの9日間
			1日目 議会運営委員会報告、会期決定の件、諸般の報告、行政報告、令和7年度行政執行方針、令和7年度教育行政執行方針、提出案件の概要説明、先議案件議案説明、選挙管理委員会委員及び補充員の選挙、休会（予算決算審査特別委員会）
			2日目 予算決算審査特別委員会審査結果報告、先議案件議案討論・採決、各議案説明・質疑
			3日目 休会
			4日目 休会
			5日目 一般質問

令和7年第2回議会運営委員会 要点記録

		6日目	休会（各常任委員会）
		7日目	休会（予算決算審査特別委員会）
		8日目	休会（予算決算審査特別委員会、各常任委員会）
		9日目	常任委員会審査結果報告、予算決算審査特別委員会審査結果報告、各議案討論・採決、議員提出議案説明・質疑、討論・採決、常任委員会委員の選任、広報・広聴常任委員会委員の選任、議会運営委員会委員の選任、根室北部消防事務組合議会議員の補欠選挙、中標津町外2町葬斎組合議会議員の補欠選挙、根室北部廃棄物処理広域連合議会議員の補欠選挙、特別委員会の設置、閉会中の所管事務調査（追加日程）
委員長	9番	小椋	・広報・広聴常任委員会の開催方法、内容を田村委員長に確認しておいてほしい。 現体制で広報のページ割りをしても編集は新体制で行うことになるが、新体制が活動可能になるのは最終日以降となってしまう。
事務局長		干場	・承知した。
議長	16番	西原	・各常任委員会は、新年度当初予算の審査より後の日程のほうが都合がよかったような気がする。組み替えたほうがいいのではないか。
事務局長		干場	・組み換えは可能だが、事前質問の締切が早くなってしまうのは問題ないか。
委員長	9番	小椋	・仕方ないのではないか。
事務局長		干場	・締切を1日目の3月6日にして、町への通知を2日目の7日にする事で、予算決算審査特別委員会の日程を6日目の11日に前倒しできる。
委員		一同	・異議なし。
委員長	9番	小椋	・予算決算審査特別委員会は6日目、7日目として、3常任委員会は8日目とする。
委員		一同	・各常任委員会の開催時間について協議
委員長	9番	小椋	・7日目午後から広報・広聴常任委員会、8日目午前から福祉医療常任委員会と産業建設常任委員会、同日午後から総務文教常任委員会で決定してほしいか。
委員		一同	・異議なし。
委員長	9番	小椋	議事2 その他
事務局長		干場	1 第2回全員協議会について
			2 第3回議員間討議について
			3 次回議会運営委員会の開催について
			第3回議会運営委員会
			日時 2月27日（木）10時00分から
			場所 委員会室1
			議事 第1回定例会についてほか
委員長	9番	小椋	・質疑等あるか。
委員		一同	・なし。
主幹		木幡	4 その他
			（1）別海町議会基本条例の一部を改正する条例の制定について
			（2）別海町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
			（3）別海町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について
			（4）別海町議会広報小委員会及び広聴小委員会設置要綱の制定について

令和7年第2回議会運営委員会 要点記録

		(5) 別海町議会の個人情報の保護に関する条例施行規程の一部を改正する 規程について 資料により順次説明。	
委員長	9番	小椋	・質疑等あるか。
委員		一同	・なし。
委員長	9番	小椋	・その他案件としては以上だが、最後に議会基本条例第26条に基づく資料要求事業 について、各委員会で協議した結果を資料11としてまとめてあるので確認してほしい。
事務局長		干場	・総務部と協議したが、事業名を示してもらえれば提出可能との返答があった。
委員長	9番	小椋	ここで示した事業について資料請求をすることとしたい。
副委員長	11番	今西	・全員協議会で資料請求の話になったが、現時点で十分な資料を提出してもらっている と個人的には考えている。
			確かに条例上は求めることになっているが、もう少しじっくり検討してもいいのではないかと 感じているところ。
委員長	9番	小椋	・次年度、この26条の在り方についてはしっかり議論する必要があると考えている。
			当初は、「できる規定」だったが、内容を確認していく段階で言い回しが変わり義務の ようになってしまった。本来は、行政が政策立案をする場合に、必要であれば詳細な資 料を活用して説明責任を果たしてくださいというものだった。
			なお、今回に関しては、予定どおり資料請求をすることとしたい。
委員		一同	・異議なし。
委員長	9番	小椋	・ほかに何かあるか。
議長	16番	西原	・議会モニターの応募状況は。
主幹		木幡	・定数の10名を超えた。次回の議会運営委員会で10名を選考してもらうこととなる。
委員長	9番	小椋	・ほかに何かあるか。
委員		一同	・特になし。
委員長	9番	小椋	閉会挨拶
委員長	9番	小椋	13:57 閉会